

令和3年4月26日

第4回（4月）

定例教育委員会会議録

荒尾市教育委員会

令和3年4月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 令和3年4月26日（月）10時00分

2. 場 所 11号会議室

3. 出席委員

教育長	浦部 眞
委員	境 民子
委員	西尾 直子
委員	旭田 國浩
委員	渡邊 義専

4. 出席事務局職員

教育次長兼教育振興課長	橋本 張幸	学校教育課長 兼教育審議員	村上 豊優
生涯学習課長	宮脇 浩司	指導主事	溜淵 知昭
課長補佐兼学務係長	畑山 鉄也	教育政策係長	吉村 麗月

教育長 ○開会宣言 令和3年4月26日(月)10時00分
 ○会議成立の確認(全員出席)
 ○議題、会議の日程等の承認
 ○会議録署名委員の指名(西尾委員)

1. 前回会議録の承認(旭田委員)
2. 議案

【議第23号 荒尾市少年指導センター地区指導員(若草会)の委嘱について(生涯学習課)】

- 事務局説明
- 質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第24号 荒尾市特別支援連携協議会委員の委嘱について(学校教育課)】

- 事務局説明
- 質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第25号 荒尾市学校運営協議会委員の委嘱について(教育振興課)】

- 事務局説明
- 質疑

委員	荒尾第一小学校の人選中は、どこの所属もしくは団体なのか。
事務局	所属等については、荒尾市学校運営協議会規則第5条に掲げる者のうちから、学校にて適任者を選任中。
委員	直接、関係しないかもしれないが、昨年のコロナ禍で様々な行事が自粛される中、最近、近隣する他市のある学校で、PTAが解散したとのこと。一方では、地域等と連携を図る学校運営協議会を設立しようとしているところもある。例年、年度当初にはPTA問題が出てくるものであるが、心配になってくる。地域においても、様々な行事を例年通りに実施するのが年々難しくなっている。地域の役員決めにおいて、余力のある方は勤めている。働くことができなくなった時は、もう介護が必要な人ばかりになっている。なかなか地域活動が難しくなっていると感じる。近隣でのPTA解散が本市にまで広がらないといいが。 PTA活動というのは、学校においてとても重要であると思う。学校運営協議会の委員が後押しされての委員就任なのであれば、皆が喜んで子育てができるような環境にすることで、ひいては本市の子育ての意識向上に繋がるのではと思う。

委員 私は、八幡小の県版のコミュニティスクールの委員をしている。感じていることは、行事はなかなかできないけれど、無理のない程度に皆で見守って関心を持つことが基本ではないかという思いで参加している。

委員 現在、PTAに参加したくないという流れができていて、もうこれは止めようがない。PTAはあくまでも強制でなくて任意だとの流れもできている。この先、10年後はどうなっているかわからない。どんどん参加しない保護者が増えてきて、今のような保護者組織は残らないと思う。学校運営協議会においても、現在の保護者は、ただ会議に参加してくださいではなく、その会議で何をするのか、目標を明示しないと、会議に参加しても何も意見もない、ましてやそれで何かを成し得たという達成感もないのであれば、参加者が減っていくのではないかと感じる。

教育長 現在、学校教育課を中心に、市内の全学校が全て国版のコミュニティスクールに移行するというところで進めている。今のご意見を、CSディレクター及び学校に伝えたい。

委員 交流活動等によく参加している方は、ほかのことも多数引き受けているなど同じ方に集中しているように感じる。女性の社会進出が進む中、無理のない範囲で活動できるようにし、スリム化すれば、まだやりやすいのかなと感じる。根本は子供のためにということを皆様に理解してもらえればと思う。

教育長 意見の中で、無理のないところとスリム化というところを、念頭において進めていきたいと思う。

【報告3号 荒尾市学校薬剤師の委嘱について（教育振興課）】

○事務局説明

○質問

各委員	特になし
-----	------

【その他 5月行事予定について】

○事務局説明

○質問

各委員	特になし
-----	------

【その他 次回定例教育委員会の日程について】

○事務局提案

事務局	次回の第5回定例教育委員会は5月31日（月）9時00分から開催したい。
各委員	異議なし。
教育長	それでは、次回の第5回定例教育委員会は5月31日（月）9時00分から開催する。

教育長 ○閉会宣言 令和3年4月26日（木） 10 時 30 分